

クリティカルケア論

[講義] 第2学年～第3学年 前期 選択 1単位

《担当者名》 神田 直樹 (看護福祉学部 kanda@hoku-iryo-u.ac.jp)

【概要】

成人病態と臨床実践の学びを発展させ、救命救急センターや集中治療室などに入室している生命危機状態にある患者や家族への援助を学ぶ。また、重症患者の特徴的病態や症状、急変時対応の基本や災害発生時の初期医療対応について学ぶ

【学修目標】

1. クリティカルケアの対象となる患者の特徴的な病態メカニズムと生命危機状態にある患者への必要な援助について説明することができる。
2. クリティカルケアにおける家族援助と看護師の役割・具体的な支援について説明することができる。
3. クリティカルケアの対象となる患者のアセスメントについて説明できる。
4. 急変時の対応と一次救命処置技術を修得できる。
5. 災害時における災害医療の特徴と被災者支援活動について説明することができる。

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学環、学校の授業実施方針による

【ディプロマポリシー（学位授与方針）との関連】

DP3. データサイエンティストとして、社会の変化に関心を持ち、人々の新たなニーズに創造的に対応できるように生涯にわたり自己研鑽する姿勢を身につけている。

DP5. 複雑化する医療・保健・看護・福祉・心理の現場での医療専門職とのコミュニケーションを通して多職種で協働し、データサイエンティストとしての専門性を発揮する姿勢を身につけている。

【実務経験】

看護師・急性重症患者看護専門看護師

【実務経験を活かした教育内容】

病院での看護師としての経験から実践的教育を行う